

令和 8 年 1 月

小林市議会臨時会提出議案説明書

本臨時会に提案いたしました議案について、
ご説明を申し上げます。

いずれの議案につきましても、
昨年 12 月の臨時国会で成立した
国の総合経済対策に対応するため、
本臨時会に議案を提案するものであります。

報告第 1 号専決処分の承認を求める事に
つきましては、
物価高対応子育て応援手当支給事業費に
係る経費に関し、
予算措置を直ちに講ずる必要があったため、
令和 7 年度小林市一般会計補正予算第 9 号に
ついて、
令和 7 年 12 月 18 日付で専決処分いたし
ましたので、
議会に報告し、その承認を求めるものであります。

ます。

議案第1号令和7年度小林市一般会計
補正予算第10号につきましては、
歳入歳出それぞれ
5億9,420万1,000円を増額し、
予算規模は
353億5,170万4,000円となります。

まず、歳入につきましては、国県支出金を
追加計上するものであります。

次に、歳出の主なものをご説明申し上げ
ます。

民生費につきましては、
保育所等を運営する事業者に対し、

物価高騰対策支援金を支給するための費用等を計上するものであります。

衛生費につきましては、
医療施設を運営する事業者に対し、
物価高騰対策支援金を支給するための費用を計上するものであります。

農林水産業費につきましては、
耕種農家及び畜産農家に対し、
物価高騰対策支援金を支給するための費用を計上するものであります。

商工費につきましては、
物価高騰の影響を受けている全市民に対し、
商品券を給付するための費用を計上するものであります。

なお、園芸作物等燃油・資材高騰対策重点支援給付金支給事業費ほか2事業につきましては、

事業の完了が翌年度にわたることが見込まれることから、

繰越明許費として予算計上するものであります。

議案第2号令和7年度小林市病院事業会計補正予算第5号につきましては、

収益的収入において、

医療施設物価高騰対策支援金の計上に伴う医業外収益50万円を増額するものであります。

以上、よろしくご審議のほどお願いをいたします。